



第28号
18/1/24
発行
ことぶき大学
事務局
TEL39-2318

新春第一弾

『新春講話』

厳寒の候、ことぶき大学の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

大寒が過ぎ、本格的な冬のしじらはこれからとはいえ、日の長さに日差しの強さに春の気配を感じる今日この頃です。

さて、新春第一回目の学習は近内学長と市内小中学校長会から扇山小学校 室校長先生のお一人から新春の講話をいただきました。

演題「子どもたちのために家庭教育でいま必要なこと」と題し、近内学長からの講話でした。

一 最近の子どもの傾向

一 家庭の教育力の低下
一 家庭教育におけるおじいちゃん、おばあちゃん、地域の人がちがえること

この3つの柱でお話しを頂きました。

特に、おじいちゃんやおばあちゃん方には、

○子どもと一緒に遊ぶ

○絵本の読み聞かせ

○虐待が起きない環境づくり

この3つが必要であるということです。

優しい子どもが増えたことの半面、繊細すぎて傷つきやすい子どもたちが増えたこと。家庭では子どもに関心が持てなく、深く物事を考える習慣が薄くなっている傾向にもあるようです。なぜでしょうか。

限りなく便利さとスピード化を追求した時代の流れの結果なのでしょう。街には物が溢れ、食べたいと

きにいつでもほしいものが手に入る飽食の時代です。我慢することが必要なのだとは理解しつつ、今さら軌道修正できないというところでしょうか。

この時代だからこそ、私たち高齢者の出番なのです。

不便だからこそ工夫する楽しさがあるのです。

スピード化に翻弄されない社会の流れをつくらなければならないのです。

この時代だからこそ血の通った温かな人間関係や信頼関係を構築することですね。ちよっとうるさい近所のおじいさんやおばさんの存在が必要なのだという事です。

熟年パワーを発揮し、どんどん社会にものをいう高齢者が必要なのだ



ということを強く感じました。

後半は、扇山小学校の室校長先生から講話を頂きました。

演題は「60年を振り返って」、室校長先生が生まれてから教師となり、そして退職を迎えた現在までの生き方について丁寧にご話していただきました。

何よりも室校長先生が富良野小学校に6年間、中富良野町にもいらしたということでも親近感を覚えました。

また、校長先生の幼少時代から勤務された10校での思い出などとても楽しく、自然体で聴くことができました。

「退職後も、ことぶき大学の皆さんのように学びたい」ともおっしゃってありました。

二期期の始業式の当日でも、時節がらご多用の中、講話をいただき



きありがとうござい
ました。

周年行事前に転
勤することが多か
ったというお話し
でしたが、実際、
周年行事の準備に
は何年もかかるも
のです。



いよいよ今年が扇山小学校開校百
二十周年の年です。本当にお疲れさ
まです。室校長先生との出会いに感
謝しております。

本日の日程

1月24日(水曜日)

当番 本科二年

- 8時45分 ◆会場準備
- 9時15分 ◆朝の集い
- 10時00分 ◆高齢者の心身の健康
について
- 12時00分 ◆昼食・休憩
- 13時00分 ◆新年度構想説明
- 13時40分 ◆学年別研究

・研究のまとめ
・吾が想い出の記(原稿用)

紙を配布しました)
・卒業式に向けた準備などの時
間について下さい。

15時00分 ◆自治会役員会

(第一会議室)

※なお、本日2月9日(金曜日)実
施の緑峰高校との交流学习の参加
者名簿を提出ください。

本日の午前は地域包括支援センタ
ーの西出係長による講話ですが、こ
れまでとは異なり、ゲストの方も見
えるそうです。
とても楽しみですね。

次回の日程

1月31日(水曜日)

当番 大学院一年

- 9時15分 ◆朝の集い
- 10時00分 ◆クラブ学習①
- 12時00分 ◆昼食・休憩
- 13時00分 ◆漱石文学
映画「坊ちゃん」視聴
- 15時00分 ◆

※クラブ学習は本日と2月21日
の二回だけとなります。

心に残るじぶ

丸山健二著「生きるなんて」の中
から抜粋しました。「正解はつねに自
分の外側にあると考え、他者に教えを
乞うのは、謙虚ではなく怠惰なのだ」
と言っています。この本は自分に向
けた言葉だと自覚しています。

「不安なんて」

不安なんて、いちいちまともに
相手することはありません。
なぜなら、はき出す息と同様、
不安こそが生きている証にほかな
らないからです。言い方を変え
れば、不安から完全に逃れたいの
なら生者であることを諦めて死者
になるしかないからです。
不安の9割は、おそらく将来が
見えないために発生するものでし
ょう。

自分はこの先どうなってしまう
のか。この幸福が、この不幸が、果
たしていつまでつづくのか。
進学は 就職は 恋愛は 結婚
は 健康は 時代は 国家は 地
球環境は ……
そんなことをいちいち心配して
いてはきりがありません。
どうやったところで見えない先
を見たがるのは、安定への願望の
顕れでしょう。

しかし、もともと何が起きるか
わかったものではないこの世に生
まれて、それを望むのは、愚の骨頂
というものです。
あなたは自分がとんでもない世
界に身を置いていることを、瞬時
にして地獄に変わってしまうよう
な世界に生きていることを、もっ
と強く自覚し認識すべきなので
す。

それに、もしきつちりと将来の
何もかもが見通せるような世界で
あったなら、生きる価値も意味も
たちどころに失せてしまうのでし
ょう。
一寸先が闇の世だからこそ、こ
の世に無量の意味と意義があるの
です。
そして、ともあれ今日を生き、明
日を生きてゆくことができるので
す。

いいことが起きるか、悪いこと
がおきるかわからない、はらはら
どきどきする世界だからこそ面白
いのです。
つまり、**不安こそが生き続ける
ことに必要不可欠なエネルギーの
源泉**と言ってもいいでしょう。
「この世を生きる意味など、あな
たのためには用意されてはいませ
ん」

所詮この世は無茶苦茶です
そんな世の中だからこそ、思い
切り生きたいように生きてやるう
とは思わないか。
自分の力を見くびってははいない
か。本気で悩み抜いてみたことが
あるか…

新年度に向けて二校
合同自治会を開催

新年の集い終了後、富良野校・山部校自治会合同会議を開催しました。詳細につきましては、富良野校では本日の午後に説明させていただきました。山部校と東山校につきましては、山部校と東山校につきましては、まず資料を配布する準備を進めています。

なお、大きな議題としては、
◎平成30年度の三市町交流パークゴルフ大会の日程と会場について(三校あげておもてなしをする)
◎新年度からの研究生の単年度制についての検討

この二点を中心でした。
本日、事務局からいろいろと提案をしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

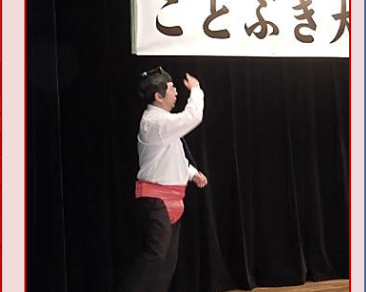
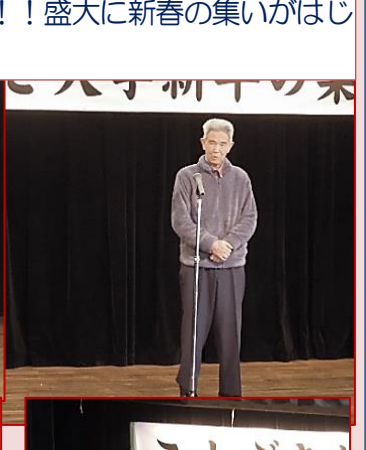
特集 ことぶき大学
《新年の集い》

午前の「新春講話」に続き、午後には「お楽しみ新年の集い」でした。ご来賓として能登市長様をお迎えし盛大に開催されました。



午後は恒例の「新年の集い」が開催されました。富良野校自治会の今 副会長の総合司会で始まりました。この後会食・余興が続きます。

東山校を代表して坂本さんの開会の言葉、主催者を代表して富良野校黒須自治会長の挨拶、ご来賓として能登市長様から新春のご挨拶をいただきました。今内学長の音頭で乾杯！！盛大に新春の集いがはじまりました。



奥田係長の津軽三味線は恒例になったようです。卒業式・修了式にも是非お願いします！！

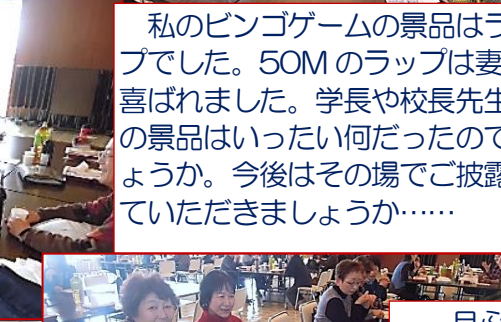


今年のサプライズは東山校担当の塩崎さんが得意のパフォーマンスを披露してくれました。

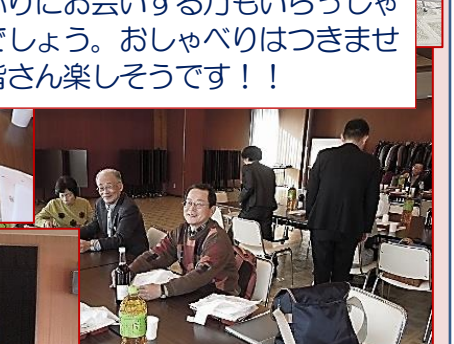
富良野市からぶどう果汁、今内学長、吉田富良野校長、上堀山部校長、柿原東山校長からビンゴゲームの景品をいただきました。ありがとうございました。



余興の司会進行は富良野校本科1年生と2年生が担当しました。また事前準備は富良野校自治会の皆さんにお世話になりました



私のビンゴゲームの景品はラップでした。50Mのラップは妻に喜ばれました。学長や校長先生方の景品はいったい何だったのでしょうか。今後はその場でご披露していただきませんか……



一月ぶりにお会いする方もいらっしゃることでしょう。おしゃべりはつきませんね。皆さん楽しそうです!!



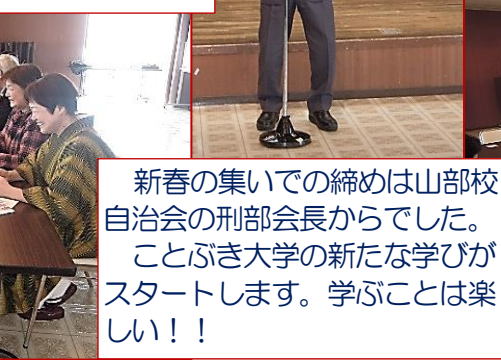
ことぶき大学新年の集い

新春の集いです。和服姿がまたいいですね。私も着物を着たことがありました…男性の和服姿も粋でしょうか……



ことぶき大学新年の集い

皆さん、おしゃれて新年の集いに参加いただきました。健康の秘訣には“おしゃれ”は欠かせないものです。心うきうきしますね……



新春の集いで締めは山部校自治会の刑部会長からでした。ことぶき大学の新たな学びがスタートします。学ぶことは楽しい!!